

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 神田教室		
○保護者評価実施期間	2025年2月8日		～ 2025年2月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 5人
○従業者評価実施期間	2025年2月8日		～ 2025年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 5人
○訪問先施設評価実施期間	2025年2月8日		～ 2025年2月22日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	8施設	(回答数) 5施設
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援時の訪問先施設への対応や保護者対応について満足していただいている。	日頃より丁寧な対応を心掛け、信頼関係が構築できるように配慮していく。	訪問先施設とは支援時のみでなく、送迎時や日程調整の際にも配慮が行き届いた対応を心掛けていく。 保護者様とは今後も密なコミュニケーションを心掛けていく。
2	事業所の支援に対し満足していただいている。	保育所等訪問支援を行うことによって、学校生活や日常生活に取り入れられることを意識して支援に繋がっている。	今後も引き続き保育所等訪問支援を行うことによって、学校生活や日常生活が円滑に送ることができるよう、支援の充実を図っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先施設との情報共有の場が一方通行になっている印象を持たれていた。	訪問先施設での状況を聴取することを意識し、事業所での状況を共有できていない場合があった。	訪問先施設での情報共有について職員間でも共有し、統一した支援を行えるように改善していく。
2	保護者交流会を開催できていない。	保護者とのコミュニケーションは図れていたが、保護者同士の交流の場を作ることができなかった。	保護者参観週間や日曜日開所等、普段の活動を見てもらおうと同時に、保護者同士の交流の機会を作っていく。
3	保育所等訪問支援が観察支援に留まっている。	直接支援に関する知識が不十分だった。	訪問先施設との関係構築の元、可能な範囲で直接支援を行っていく。また直接支援に関する知識を身に付けるための情報収集をしていく。

事業所名

公表日

2025年3月14日

児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 神田教室

利用児童数

8人

回収

5人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> 学校の取り組みを支援員さんに説明しているため答えることができないように思う。 放デイでの様子など教えていただき共有はかれるので良いと思う。 学校の様子をお伝えしていますが、こちらから質問等していないため。 訪問していただいた際には、何かご意見があれば教えていただきたいです。（今後の参考にしたいです。） 特別支援学級で時間ある時には話す時間もとっていただきありがたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先での状況をお聞きするだけでなく、可能な範囲で事業所での状況の説明や助言等を行うよう心がけております。今後も適切な助言を行えるよう、専門性を高める努力を継続していきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 学校の取り組みを支援員さんに説明しているため答えることができないように思う。 学校で取り組んでいることも同じようにしていただけて助かる。 学校の様子をお伝えしていますが、こちらから質問等していないため。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後さらなる知識・技術等の面で訪問支援員の質の向上を目指していきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 学校の取り組みを支援員さんに説明しているため答えることができないように思う。 学校の様子をお伝えしていますが、こちらから質問等していないため。 事業所さんでの様子を的確に教えてくださるので助かっています。 施設での様子やお家での様子を教えてください、大変ありがたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先施設において質問等があれば、丁寧に対応するよう心がけております。今後も的確な回答ができるよう、個々に応じた支援方法や取り入れやすい支援方法等について情報収集を継続してまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人は事業所に行くことを楽しみにしていて、またそこでの活動に満足しているように感じる。 学校での対応と同じようにしてくれているので、子どもが落ち着いてきた。 落ち着いた学校生活が送れています。本人の頑張りが一番大きいと思いますが、支援の力も大きいと思います。 直接、情報共有ができるので、解消・軽減につながっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先施設での困りごとや課題に最大限に寄り添い、少しでも軽減されるよう支援方法を考えております。今後も引き続き連携を重ね、効果的な支援を行えるよう努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人は事業所に行くことを楽しみにしていて、またそこでの活動に満足しているように感じる。 いつもありがとうございます。 落ち着いた学校生活が送れています。本人の頑張りが一番大きいと思いますが、支援の力も大きいと思います。 とても満足しています。毎月のご訪問ありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き訪問先施設との連携を図り、児童が安心して学校生活・園生活を送れるように支援を続けていきます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・お世話になっております。毎月の訪問支援では、学校でのありのままの様子を見ていただけるとともに、情報共有もできるので大変助かっております。そして、学校で見られる様子が事業所さんでも見られるときには、その時実践されている支援方法もお伝えして下さるのでありがたいです。（イヤマフや絵カード等）日程調整のお電話の際は、学年主任ではなく、直接担任につなげていただければ助かります。訪問支援とは別に、事業所さんには保護者の方と学校をつなぐ役割を担っていただいたり、支援会等にも一緒に参加して下さったりしているので、より一体となって本人の支援を円滑にすすめることができているのかなと思っております。1年間、本当にありがとうございました。</p> <p>・いつもお世話になっております。お迎えの際や訪問していただいた時には、様子をくわしく教えて下さり助かっています。こちらも把握しきれないこともあるので、情報を共有しながら支援していけたらと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>・特支学級で算数の時間は授業をしていますが、その時間が訪問になる方が個別のこのことの様子が伝わるかと思っております。個別支援のあり方も共有できる方がありがたいです。</p>					<ul style="list-style-type: none"> いただいたご意見を元に、訪問先施設のご要望に合わせて日程調整をさせていただきます。 今後も引き続き情報共有をさせていただき、支援の充実を図ってまいります。 日程調整の際には児童の様々な姿がみられるような工夫も行っていきます。またご要望をいただいたように、特別支援学級における個別支援についても共有を行ってまいります。 	

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 神田教室

公表日 2025年3月14日

利用児童数

11人

回収数

5人

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3			2		・訪問支援に使用する教具・教材は整えています。必要に応じて適宜教材の見直しや充実を図っていきます。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	1		1		・安心してご相談いただける面接室をご用意しております。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	1				・保育所等訪問支援の頻度や時間は、保護者のニーズや必要性を鑑みて決定しています。
適切な 支援 の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	4	1				・こどもの状態に応じ、必要な職員（職種や人数）を配置しております。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	1				・こどもの特性を理解し、一人ひとりに応じた支援を行っています。今後も特性の理解や専門性の向上を図り、支援を充実させていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	1				・日々の支援や保育所等訪問支援から抽出された課題、また面談を通してこどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、支援計画を作成しております。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4			1		・支援開始前、計画作成の際には訪問先施設や担任の意向を聴取し、支援計画の内容に盛り込んで作成しております。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	1				・保育所等訪問支援計画には、ガイドラインに基づき児童に応じた具体的な支援内容を盛り込んでいます。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	1				・保育所等訪問支援計画の作成時には職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	4	1				・保育所等訪問支援の際には、訪問先施設の状況に最大限に配慮しております。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4			1		・現在は家族支援プログラムは実施しておりませんが、今後検討していきます。 ・面談などの時間を活用して相談支援に対応しています。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	4			1		・保育所等訪問支援時の様子は連絡帳にて詳細にお伝えしています。また職員間で細やかな気づきや課題等共有し、支援に取り入れられるように取り組んでおります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4			1		・6ヶ月に1度のモニタリングの際に、児童発達支援管理責任者が保護者様に支援内容や助言等詳しく説明しております。また個人面談をご希望の保護者様はお気軽にお申し付けください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4			1	大変、満足しています	・職員は、日々こども達の様子や変化を観察し、こども達が不安な気持ちを抱えているようであれば傾聴し、気持ちを理解、共感できるよう努めております。
18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4			1		・お子様や保護者様からのお問合せについては、迅速に対応し担当者からの連絡を必ず行うように徹底致します。	

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5				もちろん！です。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳にその日の様子を細かく記載していくように努めます。 ・保護者との面談では、より密な情報共有を心がけております。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4			1		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設から相談があった場合には適切に対応し、必要な助言や支援を行っています。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4			1		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援の際、可能な限り直接、担任等と支援内容について情報共有を行っています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4			1		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を実施した際の様子については、連絡帳にて保護者に共有しております。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5					<ul style="list-style-type: none"> ・HUGシステムマイページアプリやSNS等を活用して、今後も毎日の活動や教室の取り組みを積極的に発信していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5				もちろんです	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の漏洩がないよう努めております。個人情報に記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。書類等は必要に応じてシュレッターで裁断処理しております。今後も十分に注意するように努めます。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4			1		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所と訪問先施設との連携を今後もより深め、緊急時の対応を実践できる体制を整えていきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5				訓練もしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の安全計画についてはHUGシステムマイページアプリにて公開しております。 ・その他送迎マニュアルや事故対応マニュアルなど作成しております。 ・面談時等に保護者への周知を図っていきます。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5				嫌がると言うより、大変楽しみにしています	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子どもの様子をしっかりと観察し、保育所等訪問支援の実施の際には安心していただけるよう、細やかな配慮を行っていきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	5				<ul style="list-style-type: none"> ・本当に満足しています。 ・私1人では、なかなか出来ない部分も、事業所さんで、経験を自分自身の頭で考えたり目で見たり！色々な経験を踏んで行けてます ・周りのお友達との、関わり方、学校での過ごし方も、凄く成長しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子どもや保護者のニーズに最大限お応えできるよう、支援の充実を図ってまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 神田教室				公表日	2025年3月14日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 運営・ 整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7				
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2		・現時点で第三者委員会などの外部評価は実施していない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7				
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	・現在、子どもの適応行動は日々の行動観察を通じて確認していますが、標準化されたアセスメントツールは使用していないと認識しています。今後は、より体系的に子どもの適応行動を把握するために、標準化された評価ツールの導入を検討し、支援の質を向上させていきます。	・客観的な評価ツールの導入を検討していきます。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7				
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7					

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	学校と連携を行い児童を支援する上で、必要な情報を共有いただけるようにつとめています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	4		・今のところ機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		・今のところ機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		・今後、必要に応じて行う予定です。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7			